

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 千葉県立市川昂高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒272-0833  
千葉県市川市東国分1-1-1

Website : http://www.chiba-c.ed.jp/i.subaru-h/

児童生徒数：男子 368名 女子 597名 合計 965名  
児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者

3. 実施活動 (複数選択可)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

5月24日、全校で防災訓練を行い、市川消防署員の方の防災講話を聞く。

6月より、アメリカ・カリフォルニア州にある International Studies Learning Center と8名の生徒がEメールによる交流を開始。

7月10日、首都直下地震を想定した、市川市立百合台小学校での引き渡し訓練に、本校3年生とボランティア部の63名が参加した。

7月10日、日本光電工業（株）の職員を講師としてAED講習会を開催。

7月18日、千葉県総合企画部男女共同参画課の協力を得て、「それって愛なの？～若者のためのDV予防セミナー」を実施

7月8月に市川市立百合台小学校で、ボランティア部と合唱部の生徒が、小学生の勉強のお手伝いを行った。

8月3日、1000ヶ所ミニ集会を行い、ユネスコ委員の取組を発表

8月22日、本校の教頭が姉妹校である韓国忠南高校を訪問し、交流を深めた。

8月24日、インドネシアの高校生7名と通訳、市川国際交流協会の方々など合計15名が来校し、日本の高校見学と文化体験を行った。

9月15日、文化祭で薬物防止キャンペーンを実施。

9月27日、官民学連携による高校生への「社会人の基礎力教育」及び「キャリア教育」の一環として、東京ベイ信用金庫・VAIC コミュニティケア研究所・千葉県財務事務所の協力でキャリア教育ガイダンスを行った。

10月6日、修学旅行で、琉球大学とやんばる海水揚水発電所の協力を得て、自然科学や環境について学習した。」

10月16日、PTA研修旅行で東京の本所防災館を訪れ、防災ツアーを体験し、防災シアターでは東日本大震災の映像を見て、防災意識を高めた。

11月1日、1年生が「青春のホイール」というDVD鑑賞による人権教育を受ける。

11月12日、池袋にある「メロス言語学院」の留学生が来校し、中国語と韓国語の授業に参加した。また放課後に交流会を持ち、異文化交流を深めた。

11月28日、東京情報大学で「第47回生徒地理研究発表大会」が行われ、本校から「生物多様性」に関して2グループが発表した。

12月18日、市川市役所・市川警察署から講師を招いて、薬物乱用防止教室を実施。

1月12～14日、カナダ留学生のホームステイ受け入れ。外務省主催の「キズナ強化プロジェクト」で来日したカナダ・ケベック州モントリオール市にあるトラファルガー女子学校の高校生を、市川ユネスコ協会を通じて、本校でも2名を2家族が受け入れた。

1月17日、池袋にある「メロス言語学院」の留学生38名が来校し、1年生全員と交流会を実施した。

1月25日、国際教育研究部会主催の英語・日本語弁論大会の日本語第3部門に本校生徒が出演し、「受動的ボランティアの視点から能動的ボランテ

